

琉球大学学術リポジトリ

復帰準備1

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-01-29 キーワード (Ja): 復帰準備, 沖縄・北方対策庁 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43398

返還協定關係（新聞報道）



45. 4. 10 菊

上院審議“必要か”

かにじたところによる。中越道を日米開港で止まつて廢れた「中越道頭宿」まさに入院の新宿

沖縄の返還協定づくり 日本代表部が22交渉項目

基地の区域や機密 那覇空港返還など米との利害対立 政府に方針固め求む

那覇一広瀬、山本記者

（5月25日発）

沖縄

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

72年7月を目指す 沖縄返還期日 日米間で合意

沖縄返還期日 日米間で合意

利害対立の有成交渉は五月廿四日、外務省で開く親知相手マイヤー駐日大使との会談で本筋が打たれ、外務省は四月明らかにところにまで、神津の不本意の時期は七年、昭和四十七年七月一日を自慢とする。これで、日本側で合意がなされた。これ返還問題は来年夏ごろまでは終結し、両国が開港権を握り合つて、わが國が開港の審議を終り次第のと同様、米側が領事館の承認を下すことは必要でない。と、各報紙が報道し、財政措置等の問題から、米五年度（七月一六月）の最初の返還としての方針が採択され、利点が多い——なのためである。

で合意

に還期日

「ええだつたが、七月一日の
目標では咸京會談がほん次のよ
うな理由によるものである。
その理由は、さういふ點だけは來
年(一七年)春、遼東でも要事に
に実現するが、わが國もこれ付
かを國会に提出しなければなら
ない。この国会は開秋の臨時
會に降るに開會である。

上院議院が來秋國外駐屯軍を
出立求めており、上院の承認が
必要とされることは必ずしもな
れ、その時期は七年にわたるこ
とに予想される。

①中朝の防衛、米國財政監視取
りの問題は、さういふ點だけは來
年開院の見通しだ。

②本土の合衆国に合せらるよ

45. 6. 5 海日

中興の不運御禪神代、那期市防衛構想を沖縄の日米地位協定で承認した「沖縄委員会」(副顧問)の適用については、官房防衛庁大臣、ランバー・米軍防務担当官が顧問として閣議充當政府主席)が主に中止する間に協議が進み、沖縄の米国資産税問題について地の問題点の洗い出し、その解決策などについて協議を行つた。一方、東京は「沖縄に関する日米防衛協定」(愛知外相山中務省長官)マヤー大使が役割の拡大を計り、政府も防衛構造大綱を策定している。そこで、複数の沖縄返還協定の具体的な内容、米軍の防衛構造大綱に対する影響等について、外務省の間で下打合がなされ改めている。

月一回協議する

沖縄返還作業協議会



マイヤー米大使 愛知 外相

45. 6. 6
復帰側作業・外務省の本主成作業について約一時半にわたる座談会が開かれた。これは昨年十一月二十三日、二ハンセン会議で「七十二年、核抜き本主並み」の返還が決定したこと三月、那覇市に復帰したための連絡委員会が設けられた以来、外相・外務省の本主成作業についての正式政治抗争である。これまでのこの会議で、これまでの連絡作業が順調に進んでいた。

外務省内に「沖縄交渉グルーブ」設ける
外務省は五日の「認知・マイ
会談」を行って、沖縄返還問題
作成と復帰準備を円滑に進める
め、省内に「沖縄交渉グルーブ」
を新設した。

参考官のほか、千葉同局北米二
溝口同二、宮川安保、中島条和
栗山司法規格課長らで極
められている。